

教科との連携および図書委員会活動 を活性化させる運営をめざして

調べ学習の魅力！
図書館をみんなのものにするために

熊取町立熊取中学校
司書教諭 紀之定美知代

図書館活用計画

(熊北～熊中の数ヶ年記録)

可能性

	1 年生		2 年生		3 年生		支援学級 (・クラブ)	
目標	親しむ 貸し出し・返却の仕方を覚える 本に慣れ親しむ		活用する 自分で考え、それを自分の言葉 で表現する力を身につける		応用する 問題を発見し、解決する能力を 養う		活用する 必要なその時に利用し、調べ 理解する力を身につける	
4 月	理科 社会	校庭の植物調べ 世界遺産 (中国ラマ) 世界各地写真	理科 総合 美術	動物調べ 「星」調べ 職業調べ アイディアを考える 調べ方 (人に聞こう、 博物館・図書館)	美術 理科 総合 道徳	画家・彫刻家調べ 「遺伝」調べ 修学旅行調べ 野村克也の木	国語	一年間を通して、 朝学活時から全授業 の中で、わからない 事柄が出てくると、 「どの本を使い」 「どのように調べ ると良いか」など、 適宜に図書館を利用 し理解していく。 調べ方や内容まで 学習する。 絵本「宮沢賢治」 ことば遊び五味太郎 「ことわざ」調べ
	図書	オリエンテーション・本 のしくみ (成立・名称)	図書					
5 月	社会 国語 総合	世界の国について 辞書の使い方 ディベート調べ 野外炊飯の調べ学習	体育 美術 総合	スポーツの歴史調べ 「篆刻」作り 野外炊飯の調べ学習 「いじめ」を考える	国語 体育 道徳	俳句について調べ学習 「俳句」を作ろう スポーツルール調べ 絵本		
	図書	本のしくみ (目次・索引) お話キャラバン	図書	分類について ブックトーク	図書	ブックトーク		
6 月	国語 理科 体育 図書	「鯨」調べ学習 空襲について 植物の名前を調べる 生命誕生 百科事典 (百科事典って なあに？引き方) 読書月間・読み聞かせ	国語 体育 理科 家庭 図書	短歌について調べ学習 スポーツのルール調べ 動物調べ お米調べ 読書月間・本の紹介 本の読み聞かせ お話キャラバン	国語 総合 図書	連歌について 差別の歴史についての 調べ学習 読書月間・本の紹介 本の読み聞かせ	美術	美術などの題材 選びに利用する。 (イラストや写真も 活用する。) 人権ポスター
7 月	社会 体育 国語	世界の国について 都道府県調べ スポーツ (ルール) 調べ 詩 自分新聞制作にむけて 平和について考える	美術 社会 選択 総合 国語 図書	美術作品・鑑賞の学習 歴史レポート・歴史新 聞を作るための調べ 食物について調べる 「男女交際」調べ学習 「絵本」お話を書く 課題図書を紹介	美術 総合 理科 国語 図書	美術作品・鑑賞の学習 アイディアを考える 性の責任に関する調べ 学習 「エネルギー」調べ 四字熟語調べ 課題図書を紹介	数学 社会 理科	「数」について 社会や理科の授業の 中で、図鑑や地図な どを閲覧する。 「世界の国」調べ。
	図書	新聞の作り方 課題図書を紹介	図書		図書			
8 月	理科 国語	自由研究にむけて 読書感想文にむけて	理科 国語 英語	自由研究に向けて 読書感想文にむけて 「絵本」を使って	国語 体育	読書感想文にむけて 創作ダンスを考える	図書	本の読み聞かせ お話キャラバン
9 月	社会 国語 道徳 図書	都道府県調べ 食感のオノマトペ調べ 「いじめ」絵本 調べ方 (テーマの決め 方)	美術 体育 家庭	下絵 (動物) を探す スポーツ 十五夜・お月見調べ	選択 美術 総合	読書ノート作成 下絵 (動物) を探す 文化祭「絵本・写真」		

○学校図書館を活用しての調べ学習システム

1、図書館で調べ学習をするための授業計画を立てる (授業者)

- ・教材単元のどの段階で図書館を利用するか。(導入・展開・まとめ・発展)
- ・調べ学習の課題を決定する。(ねらい・ポイント)
- ・どのような調べ方が適切か。(項目、手順、形態、時間数)
- ・ワークシート作成し、調べた内容の記録ができるようにする。(分析・整理・まとめ方)
- ・図書館で調べた学習をどう展開・発信するか。(発表会・実演・冊子・レポート・掲示)

2、学校図書館司書に相談し打ち合わせをする (学校図書館司書と授業者)

- ・授業のねらいや調べ学習の内容(上記)、調べ学習で配付するプリントの確認。
- ・資料の検討(使いたい資料。必要な本・冊数。学校図書館の蔵書確認。)
- ・方法や形態の確認(期間・時間・人数・クラス学年・他の教科との調整。)
- (場合によっては集めた本をテーマ別に設置するか、一括か。)
- (司書が集めた本の使い方や調べ方の説明をするか否か。)

3、本の準備をする (学校図書館司書)

- ・授業者と打ち合わせをした後、教科書やプリントを見て下調べをする。
- ・学校図書館で使える本を準備する。



- ・公共図書館の蔵書を検索する。
- ・団体貸し出しを依頼し必要な本を揃える。 ⇔ (逡送便で学校に届く。)

- ・学校図書館司書が公共図書館へ出向き書庫などから本を選定する。
- ・公共図書館司書へファックス・メールで依頼し、本を選定してもらう。

- ・他校から相互貸し借りで必要な本を揃える。

4、学校図書館または教室で、調べ学習をする。 (生徒・学校図書館司書・授業者)

- ・生徒は資料を活用しながら、情報を収集して整理し、記録してまとめる(発表する)。
- ・授業者は授業内容の説明をして様子を見ながら、情報の活用の仕方や学習結果のまとめ方の指導助言をおこなう。
- ・学校図書館司書は、生徒の利用状況を見ながら必要に応じて本の使い方や調べ方を説明する。次回に役立てるため、記録や生徒の様子などメモをとっておく。
- ・授業者と学校図書館司書で、準備された本の中で使いやすかった本など情報交換し、今後学校図書館に揃えてほしい本など意見交換する。

古典「平家物語」 授業計画 調べ学習のねらい

単元名 「平家物語の世界」(調べ学習)

調べ学習の目的

- 古文独特の表現に注目しながら、戦いの場にある登場人物の考え方や生き方に迫ることにより、古典の世界を楽しむ。(新学習指導要領[伝統的な言語文化に関する事項]に基づく)
- 平家物語に関するいろいろな本を読み、広い範囲から情報を集め効果的に活用することにより、「平家物語」の時代背景や教科書内容(敦盛)を一層深く、さらにそれ以外の内容まで長編「平家物語」の世界を幅広く味わう。
- 自分の決めたテーマを調べ、内容を的確にまとめる。班の話し合いにより構成を工夫して、相手にわかりやすく伝える。お互いの発表を注意して聞き自分の考えを広げる。

調べ学習「平家物語」授業計画

【授業の進め方】

	日程	授業の流れ	主 な 学 習 内 容
第1次	月／ 日 () 限	読み味わう	・たくさんの本をいろいろ手に取って読んでみる。 ・特に興味関心をもった本、事柄を見つけ、じっくり読み味わう。
第2次	月／ 日 () 限	調べる	・課題を見つけ、テーマを絞る。 ・テーマに沿った複数の本を、読み比べる。
	月／ 日 () 限		・課題解決できる資料を収集し、分析し、考える。 ・内容を解釈し、要約し、記録ノートにまとめる。
第3次	月／ 日 () 限	まとめる	・まとめの仕上げをする。 ・印刷、製本し、冊子「平家物語の世界」を作成する。 ・自分たちの冊子をみんなで読み合い、交流する。
第4次	月／ 日 () 限	《深める》 発表を 組み立てる	・よく似たテーマ別で集まり班を作り、新テーマを決める。 ・それぞれの調べた資料で発表内容を協議し、わかりやすい発表の仕方や工夫を話し合う。
	月／ 日 () 限		・発表にむけて分担を決め、必要な準備をする。 (紙芝居、ペープサート、寸劇、絵図、発表原稿を作る) ・よりよい発表にするために、助け合って練習する。
第5次	月／ 日 () 限	《広げる》 伝え合う	自分のことばで発信する。ー発表ー ・テーマ班で協力して、相手にわかりやすく伝える。 ・お互い聞き合い、しっかり受けとめる。 ・自分の考えや感想を述べ、積極的に質疑応答する。
第6次	月／ 日 () 限	振り返り	・評価し、共有し合う。 ・調べ学習とプレゼンテーションにおいて、自他班の良かったところ、次回頑張りたいことを振り返り、今後のあらゆる活動・生活場面に生かす。

自分たちで調べ！ 伝え合おう！ 『徒然草』の世界！

2年（ ）組 氏名（ ）

- 〔目標〕
- ・多くの作品にふれ、古典「徒然草」特有の特徴や筆者古人のものの見方をとらえよう。
 - ・伝え方を工夫し、調べたことをまとめ、自分の意見を発信しよう。

〔授業の進め方〕

		授業の流れ	学 習 内 容	自己評価
第1次	$\frac{12}{11} \frac{4}{8}$ 限	読む	みんなで声を出して繰り返し読み味わおう。 (個人、群読、一斉読み)	
第2次	$\frac{12}{11} \frac{6}{9} \frac{2}{10}$ 限	調べる	班でテーマを決めよう。 力を合わせて情報を集めよう。	B ^o
第3次	$\frac{12}{11} \frac{2}{14}$ 限	組み立てる	発表の流れを組み立てて、よくわかる伝え方を話し合おう。	B
第4次	$\frac{12}{11} \frac{4}{15}$ 限			A
第4次	$\frac{12}{11} \frac{1}{16}$ 限	伝え合う	わかりやすく発信しよう。 ・「しっかり伝えよう」 ・「受けとめよう」	A [♡]

〔手順〕

- ① 興味のある話を調べるための本をじっくりさがす。読む。
- ② 次の項目について調べる。考える。記録ノートにまとめる。
(・わかりにくい古語ひとつ一つの意味やはたらき ・文章の内容、あらすじ
・行動やせりふから古人の気持ちを考える ・それに対する自分の意見 etc.)
- ③ わかりやすい発表の仕方を話し合い、まとめる。清書する。
(・紙芝居 ・模造紙 ・人形劇 ・寸劇 etc.)
- ④ 発表会本番に備え、工夫し練習をする。
(・話しの順番 ・声の大きさ ・話す速度 ・準備物の使い方 etc.)

古典のおもしろさと豊かに出会おう！

「平家物語の世界」へ ようこそ
「平家の世界」に読み浸る



兼好法師「徒然草」の扉を開けて



調べる〔読み比べる・分析する〕



複数の資料から



「平家物語の世界」へようこそ

平家物語の中には、色々な「戦(いくさ)」「ドラマ」があります。自分で調べて「平家物語の世界」を知ろう。(A・B・Cから一つを選び、テーマを決めること。)

A、「戦い」(一の谷の戦い・屋島の戦い・壇の浦の戦い etc. . . .)

B、「人物」(平清盛・敦盛・忠盛・祇王・横笛・那須与一 etc. . . .)

C、平家物語全般(平家の栄華・平曲・琵琶法師・大原御幸 etc. . . .)

A

テーマ「一の谷の戦い」

「について」

源義経の作戦

源義経は敵の裏手を攻めるために、一の谷の急ながけへと向かいました。一の谷は北側に山があり、南側は海があり攻めるのは、とても難しい地形だったので、す。しかし、義経は約三千騎を率いて、道のない山中を土地の者に案内させ、ひょとんとした鳥だけが越えれるところだ。だが、義経はそこを越えて、平家の不意をつく作戦だった。

イメージ・絵・図

源義経



坂落とし

まず、一の谷として、有名なのは「坂落とし」として急ながけを馬にのせて、平家も攻めることで、

義経はがけを見ると、虎が降りていていました。そこで、馬を追いつき、降りることに成功しました。そして、義経たちが大勢で降りていきました。

この音は、大地震かと思っただけです。さまたけいものでした。義経軍は、すばやく坂に火をつけ、坂は火でつまみ止まりました。平家はがたがたと

不意をつかれ、リッパンにすべた。目の前の海には逃げの船でいっぱいになった。

しかし、逃げたのは、平家の中でも、身分が高いものだけで、身分が低いものは船にのせてもらえず、刀を切りはらわれてしま

平家物語は一の谷から逃げ遅れた、十七の若い者もいた。その逃げ遅れた時に現れたのが熊谷次郎直実でした。直実は武士として、取りたいときも、海に出る行くと、義経がいたのです。直実は義経の首を切ろうとしたのですが、熊谷を見るに、た、七人の直実の息子に似ていました。助けてあげたいと思ったので、後から源氏の兵が五十騎ほどやってきました。そして、直実は涙を流し、泣きながら、首を切りました。義経の腰には、熊谷を入れた袋がありました。この袋には、小枝といひ、上品であつたといわれ、いました。その後直実は、出家をし、仏にふかえるようになり、ました。これは、義経のことが原因だったといわれ、います。その義経は、平清盛の弟(摂政太夫経盛)の息子でした。

敦盛の最後

感想 源義経は敵の裏手へ行き、不意をついたのが、とても頭がいいなと思った。戦いの中には強さだけでなく、知恵もいる人だと思いました。

清書

参考文献

平家物語 ⑧ 奇襲一の谷の巻

絵で見るたのしい古典 ⑥ 平家物語

発表を組み立てる〔関連性・再構成〕

牛若丸・源頼朝・木曾義仲・那須与一・平清盛・知盛・小枝の笛
鶴越・倶利伽羅峠・屋島・壇ノ浦の戦い・健礼門院・安徳天皇
静御前・祇王・仏御前(平家物語の女性達) 琵琶法師・平曲



検討会

「見せる資料」作り わかりやすく発信するために



- 1、どんなことを、どういう順序で、説明するか？
- 2、どんな資料(図や絵)を見せて説明するか？
- 3、発表で実際に話す内容(原稿)を考える。

話の組み立てを考える「発表原稿の作成」

「わたし」からの発信

発表の準備をしよう

5組

番氏名

(6班)

①「発表の流れ」

①「これから、
(三本の矢)について調べたこと
を発表します。」

絵図時

②調べたこと

調べた内容を
簡単にまとめよ

(自分の言葉で、
わかりやすく述べ
る。)

③写真や図、絵など
の説明を入れよ

質問

④調べた感想
(二百字)

「こんなことがあった
おもしろかった
や、ふての感想」

⑤質疑応答

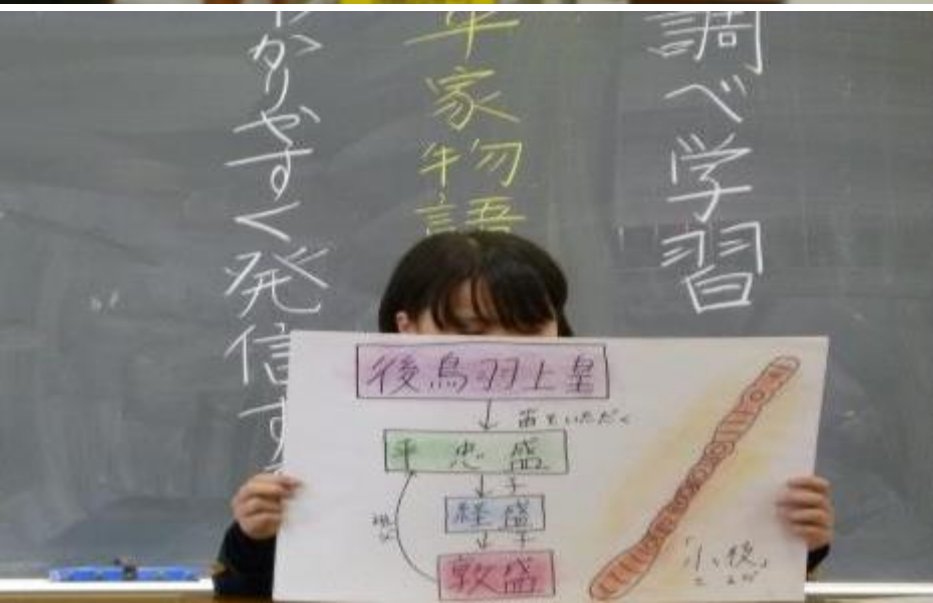
「何か質問はありま
せんか。」

⑥「これで発表を終
わります。」

これ	魅	す	と	で	無	一	冊	な	不	間	徒	然	口	と	ま
で	カ	は	す	し	常	か	兼	メ	完	理	然	徒	の	こ	ず
二	ッ	こ	句	か	感	死	の	セ	全	解	を	然	古	う	は
本	で	す	し	し	好	に	考	ー	あ	で	つ	草	典	の	語
の	た	親	生	は	人	今	え	ジ	る	自	ぬ	を	の	説	明
矢	し	み	る	な	あ	る	も	と	を	分	い	通	意	明	を
に	み	や	と	人	あ	の	は	に	知	身	い	て	は	し	ま
フ	す	は	何	の	こ	は	あ	る	た	含	め	兼	好	の	赤
い	さ	か	カ	を	悩	な	る	は	え	て	兼	好	が	考	え
て	か	口	徒	然	考	え	て	迷	う	人	は	の	深	い	こ
の	徒	然	草	口	の	ま	う	人	ば	ま	だ	れ	も	人	は
説	明	を	お	わ	り	ま	す	す	す	す	す	す	す	す	す

う	く	ら	な	う	日	と	私
に	こ	す	と	ニ	ヤ	こ	は
し	の	の	思	な	か	な	で
よ	作	か	う	ま	あ	く	な
う	品	り	ち	し	心	り	て
と	を	ま	し	な	し	も	け
思	い	べ	た	ま	と	心	を
い	ま	し	て	け	意	う	明
た	な	ま	し	う	い	の	は
ま	け	い	と	い	も	で	思
心	を	う	こ	知	あ	る	ん
も	た	な	い	知	た	今	な

発表！牛若丸・平清盛・鵜越・一の谷・屋島・壇ノ浦の戦い 静御前・祇王・那須与一・敦盛最期「小枝の笛」・琵琶「平曲」



伝え合おう「徒然草の世界」 私からの発信

・兼好法師の考え

・自分たちの考え



目標「調べたことを、考えまとめ、わかりやすく発信しよう。」

聞く人の身になって。話す人の身になって **評価表** (5段階)

班	メンバー	テーマ	観点 (わかりやすさ)	評価
1		「 第百 四十三段 」	話し方：声が大きく、ゆっくり話せているか。	4
			説明の仕方：正確で親切な内容説明ができているか。	5
			資料作成：中心となる資料で、効果的に活用できている	5
			チームワーク：協力し、助けあっているか。	4
2		「 仁和寺に ある法師 」	話し方：声が大きく、ゆっくり話せているか。	3
			説明の仕方：正確で親切な内容説明ができているか。	4
			資料作成：中心となる資料で、効果的に活用できている	4
			チームワーク：協力し、助けあっているか。	4
3		「 仲宗目 のころ 」	話し方：声が大きく、ゆっくり話せているか。	3
			説明の仕方：正確で親切な内容説明ができているか。	4
			資料作成：中心となる資料で、効果的に活用できている	3
			チームワーク：協力し、助けあっているか。	5
4		「 高名の 不のぼり 」	話し方：声が大きく、ゆっくり話せているか。	4
			説明の仕方：正確で親切な内容説明ができているか。	5
			資料作成：中心となる資料で、効果的に活用できている	5
			チームワーク：協力し、助けあっているか。	4
5		「 ----- 」	話し方：声が大きく、ゆっくり話せているか。	
			説明の仕方：正確で親切な内容説明ができているか。	
			資料作成：中心となる資料で、効果的に活用できている	
			チームワーク：協力し、助けあっているか。	
6		「 あの人、多 分3重と 習ったに 」	話し方：声が大きく、ゆっくり話せているか。	4
			説明の仕方：正確で親切な内容説明ができているか。	5
			資料作成：中心となる資料で、効果的に活用できている	5
			チームワーク：協力し、助けあっているか。	5

○自分達で調べた感想

自分達で調べたことを、深く理解できたし、意外とおもしろかったからよかった。

○調べを発表した感想

もうちょっと、内容を詳しく説明したらよかった。

調べ伝え合おう振り返り「わかったこと・気づいたこと」

調べ学習

- ・平家軍と源氏軍の特徴
- ・人物のつながりがわかる。
- ・他の戦いとのつながりと流れ
- ・人物の思い、生き方など人物像に迫れた。
- ・兼好法師に迫れ、古典のおもしろさがわかった。
- ・作者の心情が深く理解できていい
- ・情景が感じられ、想像が膨らむ。
- ・調べの面白さと知る充実感
- ・次に調べたい課題と意欲につながる。もっと細かく調べたい。

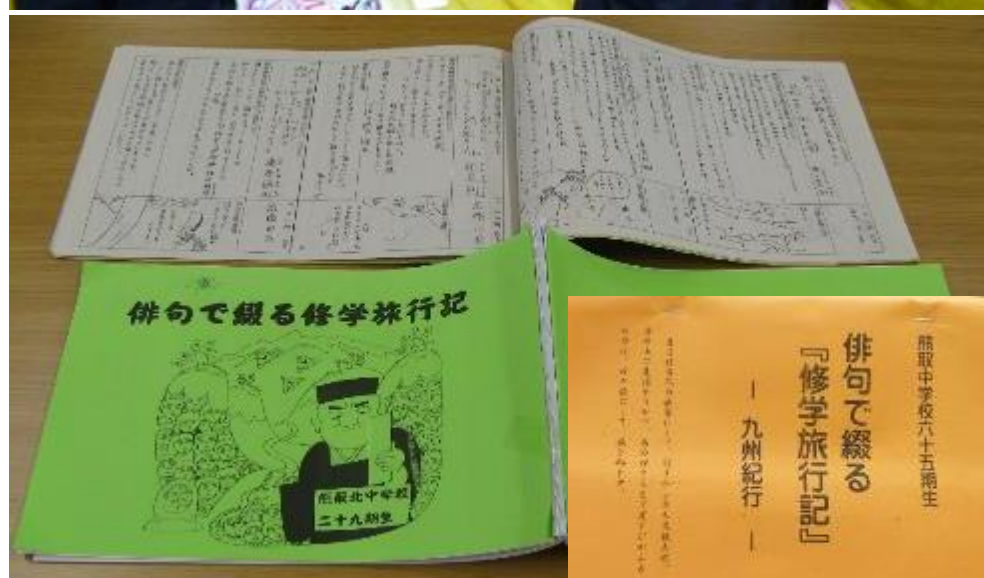
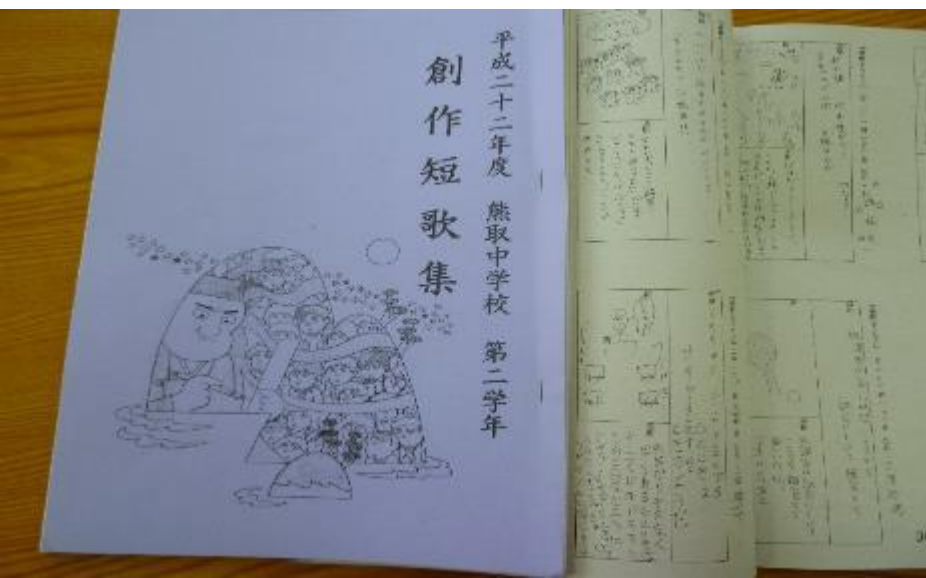
プレゼンテーション

- ・調べておもしろかったのを自分で楽しむだけでなく、皆に教えてやれるから、発表してよかった。
- ・文字や言葉だけでなく絵や動作で伝える事も大切と気づいた
- ・人にどうやって伝えるか考えることができた。
- ・発表したことで、調べた古典をしっかり理解することができた。
- ・みんなに届きやすい声で、自分の意見をきちんと話したい。
- ・聞き手を見て話そうと気づいた。

アニメーション〔裁判討論・文語定型詩の絵と文をつなぐ〕 方言調べ後の辞典作り・調べ学習後のディベートマッチ



百人一首 調べ⇒「百人一首かるた大会」〈味わおう日本の伝統文化〉 調べ学習後の「創作短歌集」・「俳句で綴る修学旅行記」



他教科にも図書館活用を広げるために
授業の公開

教科のコラボレーションで図書館を活用 授業計画段階でコーディネート！

1、国語科「和歌の世界」

和歌の調べ学習・プレゼンテーション、授業の公開

2、美術科「日本の伝統色と古典模様」

図書館資料を活用し和歌に色・模様をつける・授業参観

3、文化発表会でコラボ作品の展示

互いに味わい、全校生徒・保護者と作品鑑賞会

鑑賞文 ← 「和歌の世界」調べ学習

万葉集

古今和歌集

新古今和歌集

た	り	た	果	定	が	不	物	降	な	人	う	佐	る	な	
を	し	た	摩	家	そ	子	加	り	い	だ	た	野	今	い	藤
た	し	た	の	は	し	な	な	横	し	か	か	に	た	有	原
た	よ	た	の	考	て	な	い	も	い	複	行	は	め	名	定
定	う	定	歌	え	こ	気	の	る	つ	佐	不	現	冒	な	家
家	と	家	を	思	の	持	だ	手	て	野	安	在	校	詩	
は	し	は	っ	い	の	ち	か	下	も	に	も	興	の	人	日
冒	た	冒	優	考	風	か	一	私	過	看	あ	味	和	た	本
復	々	復	柔	え	景	氣	に	う	言	く	る	バ	歌	か	下
す	う	す	な	い	を	消	し	し	は	一	嫌	あ	山	け	も
る	し	る	雪	る	せ	え	に	あ	な	面	な	る	新	ら	知
有	て	有	若	と	ひ	て	し	な	い	か	気	の	宮	う	な
回	こ	回	の	万	歌	て	て	い	定	雪	持	が	市	に	い
も	の	も	の	集	に	定	も	雪	家	雪	ち	そ	の	い	人
有	歌	有	雨	の	す	家	き	以	以	外	も	で	刃	い	は
回	う	回	本	長	る	の	れ	外	外	外	あ	は	り	詩	あ
						気	い				る		に	を	ま

和歌
「和歌の世界」
元年（一）組 五十番 氏名（一）

作者
藤原 定家

歌集名
新古今和歌集

歌意
乗っている馬を止めて、袖にふり積もった雪をほらい落とそうとしても、やうすなための物かけすらない。
佐野の渡し場の雪の降る夕暮れじきには。

情景や心情
(感動の中心)
本歌(左参考)の表す旅の苦しさ

又この夕暮れに雪が降り続く白く黒の単彩の世界は優美な感じさせる

和歌
駒とめて 袖うちほらふ陰もなし
佐野のわたりの雪の夕暮れ

作者 藤原 定家

歌集名 新古今和歌集

(メモ) ... 思い浮かぶことを書き出してみたい。

【課題】「和歌の世界」の和歌十六首の中から一首を選び、その歌から想像される物語風の文章にまとめてみよう。(三五十〜四百字)



絵で表現

表現技法や重要語句

「本歌取り」

「三輪の崎狭路」

「家もあつた」

「西を雪」

「夕方に設定」

「歌取り」

図書館を活用した授業の公開



美術調べ学習「伝統色と古典模様」

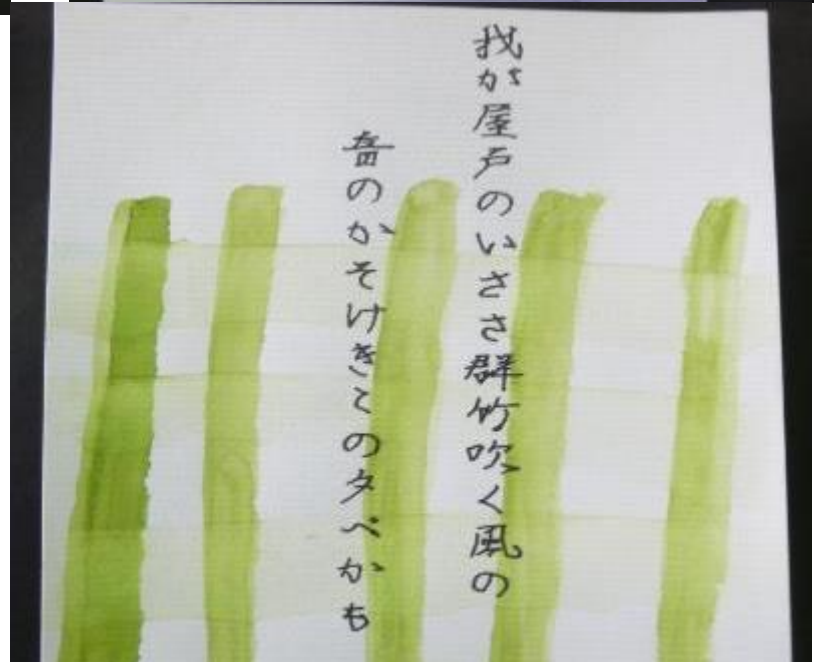
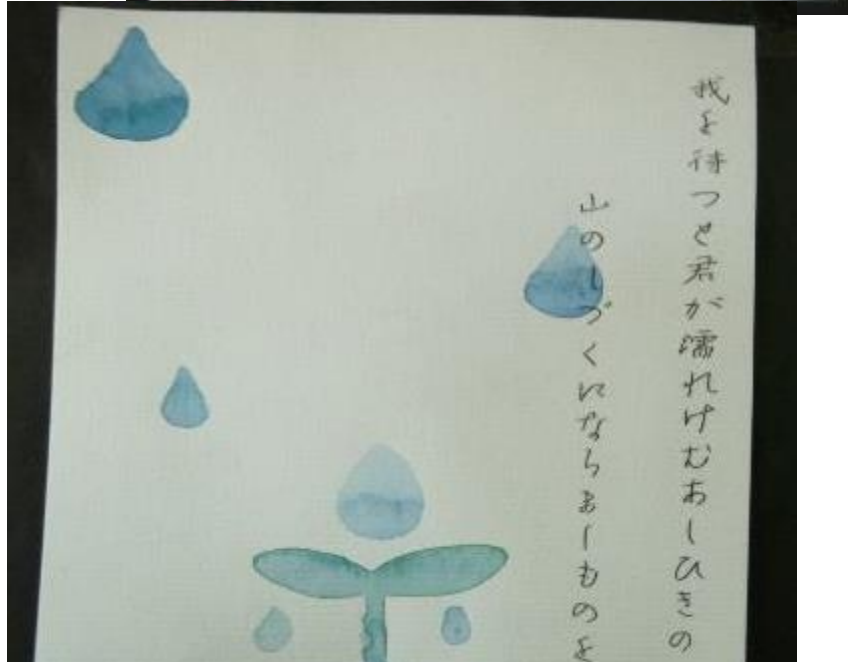
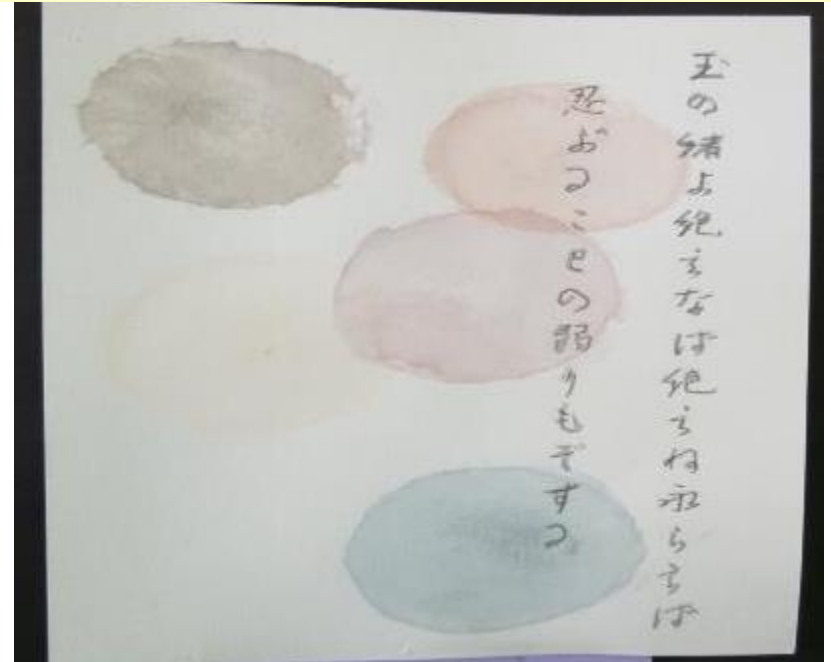


和歌を色（模様）で表現ー淡彩画ー



和歌「淡彩画」作品

緋色



『文化発表会』 コラボ作品展示



図書館を活用して、
「美術科」と
「国語科」の
コラボレーション

○国語科
『和歌の世界』調べ学習。
(万葉集・古今和歌集・新古今和歌集)
○美術科
『日本の伝統色』を用ひて
和歌を淡彩で表はす。



理科「校庭の生物観察」



図書館「図鑑の生き物」



校庭から



図書館へ



さくいん 目次

「 よこそ 科学の世界へ そして 工藤直子の世界へ」

「 身のまわりの生物 」 (1) 年 (4) 組 (36) 番 氏名 (吉 田 真 夕)

生物名

ナナホシテントウ

絵



⑤気づいたこと・わかったこと

きけんを感じると、おしりの関節から、黄色い汁を出す。黄色い汁は、にがくてさいいので、てんとうむしを、食べようとした敵は、食べるのをやめてしまう。

⑥参考文献

[P.124~P.125] 小学館の図鑑NEO昆虫
企画構成: 小池啓一 監修: 飯

①どんな場所

・校内 (プール裏)
・校外 (草)

②特徴

(テントウムシ) 科、生息地 (北海道 ~ 南西諸島)

かたがへは、おしりの下には、うすい糸はねが、折りたたまれてしまわれる。とぶときには、前はおしりを広げ、大きな後ろはねをははかせてとぶ。

③分解した絵



④似た仲間

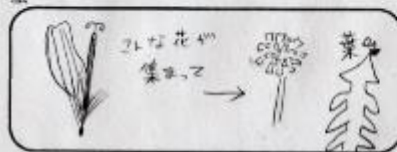
よっぽどしてんとう・きいろてんとう
しろほしてんとう・たんたらてんとうなど。

「 身のまわりの生物 」 (1) 年 (2) 組 (19) 番 氏名 (田 村 邑 菜)

生物名

セイヨウタンポポ

絵



⑤気づいたこと・わかったこと

・タンポポが咲き、綿花になるために、しぼる時、一度地面にたおれることがわかりました。
・関東地方以西には白いタンポポが咲いていることがわかりました。

⑥参考文献

[小学館の図かん「植物」 発行人: 本郷 隆夫]
[1970年 7月15日 P.26~P.29]

①どんな場所

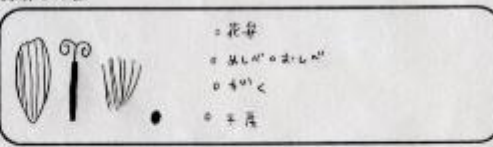
・校内 (プール横)
・校外 (正門の前)

②特徴

(菊) 科、生息地 (北海道 ~)

・実がじゅくすと白い毛をのびて丸くおちる。
・開花してから、夜くらくなるまでとびることも3日ほど、繰り返す。(おとさんの花がうつま、アハる。)

③分解した絵



④似た仲間

シロバナタンポポ、セキボシササ、シロシロソ、ハルノナゲシ など...



国語「野原はうたう」 生物細密画

野原はうたう

(一組) 氏名 氏名

私はオオムシノコサリ

オオムシノコサリ

はるがさす、はるがさす

わたしは、お花のなかで

あか、あか、あか

はるがさす、はるがさす

みんな、かんでますか

あたたかいよ

わたしは、いっしょ

みさあひて

わたしの、かきんも

みさあひて

あか、あか、あか



野原はうたう

(二組) 氏名 氏名

わたしはつちがえる

つちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる

わたしはつちがえる



野原はうたう

(三組) 氏名 氏名

私は、たんぽぽ

たんぽぽ

あたたかい

私たちが

みんな

一生けんめい

咲かせる花

はら

みんな

私たち

長く大きい葉

私

きれいに花

咲かせ



野原はうたう

(四組) 氏名 氏名

ナナホシテントウ

テントウ

せなかのくろい水玉

ワツある

いつもおひさま

てかてか

暖かい風に

のんびり

仲間と

どこまでも

どこまでも



理科：植物の分類

裸子植物と被子植物

単子葉類と双子葉類

国語：説明文を書こう

野菜の新しい魅力を発見

植物として観察してみると興味深い



応用

理科：次の「植物の分類」「地震」等(調べ学習)につながる

国語：次の「ダイコンは大きな根？」(説明文)の調べ学習につながる

& 今後の「短歌・俳句・万葉集」の理解の 土台

図書館資料を道徳教材へ



1年()組()番 氏名()

1. はるかを亡くした家族の様子や思いはどんなだったでしょう。

[]

2. 助け合って生きていることが感じられるのは、どんなところですか。またそれをどう思いますか。

[]

3. はるかのお姉さんやボランティアの協力で「はるかひまわり」のタネを配る活動が続いています。この活動を続けることで、何を伝えたいのでしょうか。

[]

4. 命の大切さや、家族の存在のありがたさを感じた経験があれば、まとめてみよう。

[]



図書館から『全校道徳』へ

全校集会で本の読み聞かせ



各教室で



道徳の時間

本の主人公から学ぶ



熊取中学校図書館蔵書「はるかのひまわり」



生徒会活動

ICTを活用した人権集中学習

【学習のねらい】

- 生徒が自ら調べまとめる活動を中心に据え人権に関する諸問題に対し、主体的にアプローチしようとする意欲を育みたい。
- ICTを活用して主体的に問題と向き合い、**諸資料から考える活動**を通して、より奥行きのある人権感覚を身につけさせる。

人権学習での調べ学習のねらい

- ・人権課題は幅広く多岐にわたる ということを伝えたい
- ・幅広い人権課題に 興味関心をもってほしい
- ・自分から関心をもって 主体的に迫っていく力をつけさせたい(3年間の集大成として)

探究学習の指導計画

第1次 課題の提示と主題選び(コンピューター室)

第2次 学校図書館・コンピューター室を利用した
調べ学習(コンピューター室・移動図書館)

第3次 発表レポートの制作(コンピューター室)

第4次 各学級でのレポート発表会(教室・CP室)

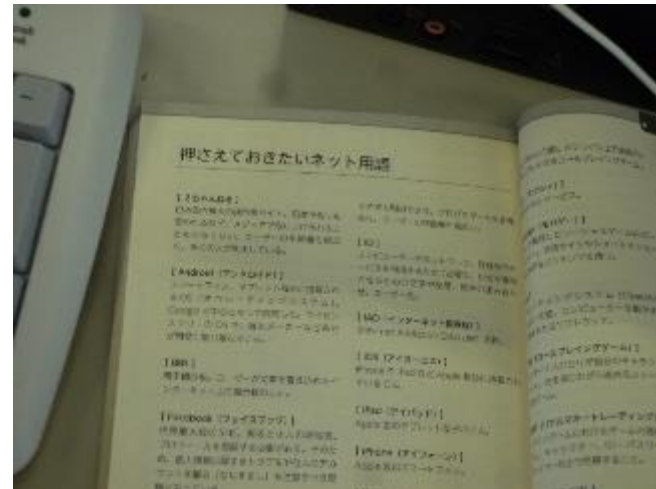
第5次 学年集会でのレポート発表会と学習のふりかえり

コンピューター室・学校図書館を利用した調べ学習

「インターネット」と「本」



ICT活用（本とネットから多くの情報を！）



社会の授業で課題の提示とテーマ選び

- A 世界の貧困や食糧問題に関すること
- B 世界の紛争や難民の問題に関すること
- C 世界の子どもたちの問題に関すること
- D 世界や日本の女性をとりまく問題に関すること
- E SNSをめぐる問題に関すること
- F ハンセン病患者に対する差別の問題に関すること
- G 人種差別に関すること
- H 地球環境問題に関すること
- I 死刑制度の存続に関すること
- J 日本の平和主義に関すること
- K その他(先生と相談する)

レポートに必ず記載する内容

- ・発表主題(発表したいテーマ)
- ・クラス、班、班全員の氏名
- ・取り上げた人権に関する問題の現状
- ・その問題に対するとりくみのようす
- ・その問題の解決に向けた班の意見
- ・今回の学習の感想(全員)

参考文献

(参考にした書籍、インターネットのホームページ名またはURLを明記すること)



パソコン検索について

熊中図書館

パソコンのデータは自分が個人的に使う分にはどう使っても自由ですが、調べ学習などで他の人に伝えたりする時、また、自分の考えをまとめる際（レポートや報告書を作成する際）の材料にする時には、注意する点があります。

注意点1 情報元について

責任表示があるかどうか

（書いている内容について責任をとりますよと書いているかどうか）

例えば、国や市町村のHP・どこかの企業のHPなど

ウィキペディアや個人のブログなどは出典に使えません。



注意点2 著作権について

著作権の侵害や名誉棄損は犯罪になります。

責任表示のないインターネットで読んだだけの内容をレポートに載せる、

また、他の人が書いていたもの、まとめたものを、自分が書いたようにして使うことは著作権の侵害や名誉棄損になるので気をつけましょう。

* 著作権とは…著作物に対し、書いた人だけに使う権利がある
ということを決めた法律のルールです。

著作権侵害にならないためにも、必ずきちんと出典を書きましょう。

使えるHPを探すには

まず、調べたいことについて百科事典（ポプラディアなど）や
国語辞典（広辞苑など）で調べておく。

そこで出てきたキーワードでパソコン検索する。

* 例えば

「はやぶさ」について調べたい場合、そのまま「はやぶさ」でパソコン検索すると様々なブログなどヒットしてくる。その中から、責任表示があるものを探すのは時間がかかるので、まずポプラディアで「はやぶさ」を調べておく。そうするとはやぶさを開発したのは「宇宙航空研究開発機構（JAXA）」だということがわかるので、JAXAの公式HPからはやぶさを調べることができる。

参考文献リスト

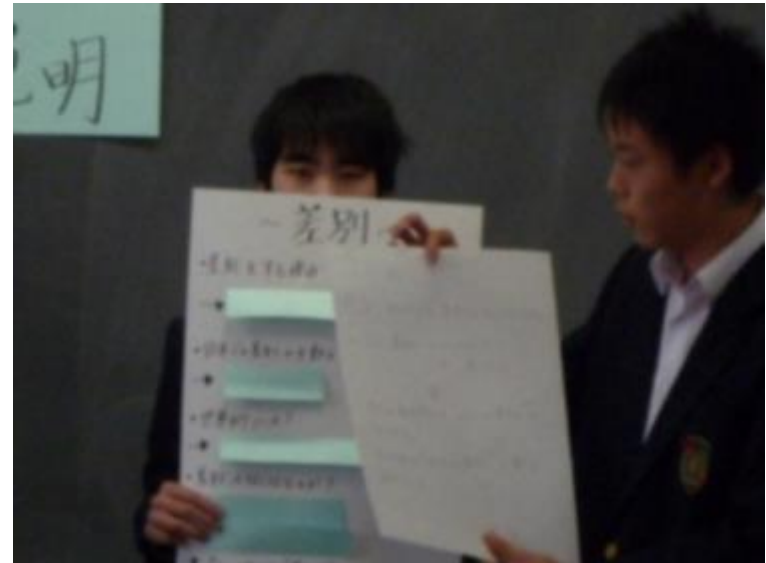
『お父さんが教える図書館の使いかた』 赤木かん子著/自由国民社/2014

『先生のための百科事典ノート』 赤木かん子/ポプラ社/2012

『図書館のトリセツ』 福本友美子/講談社/2013

『調べるって楽しい！ インターネットに情報源を』 大串夏身/青弓社/2013

クラスでの発表(ニュース解説)



学年集会で「3年生人権学習発表会」

スクリーン ・ プロジェクター ・ デジタルビデオカメラ



社会委員による
司会・記録

「子どもの成長」

- 先生に与えられたテーマを調べるだけでなく、与えられたテーマを超えるものがあった。
- 人権に対する興味・関心が向上した
- グループで解決する力、プレゼン力が伸びている。
- 教師から与えられて書くのに比べ 自分で班でやる中で、生き生きした表情が見られた
- 人前で話す、人の発表を聞く力、主体的に聴く効果の向上があった
- 運営委員が当日記録・司会、あとでまとめたりする力企画力・実行しようとする力がついた

1年 数学 調べ学習 授業計画

1 限目 @教室

内容説明 グループ(役割)&テーマ決め

1 組	2 組	3 組	4 組	5 組
3/4 (火) 5 限	3/4 (火) 3 限	3/5 (水) 1 限	3/5 (水) 2 限	3/4 (火) 6 限

2 限目 @図書館

資料探索 データ取り 標本転記

1 組	2 組	3 組	4 組	5 組
3/6 (木) 5 限	3/5 (水) 6 限	3/6 (木) 1 限	3/6 (木) 2 限	3/6 (木) 3 限

3~6 限目

グループ内作業

- a) ポスター作り
- b) 原稿作り
- c) 資料整理

7 限目

グループ内作業

- a) 仕上げ
- b) 発表順決定
- c) 発表練習

8~9 限目

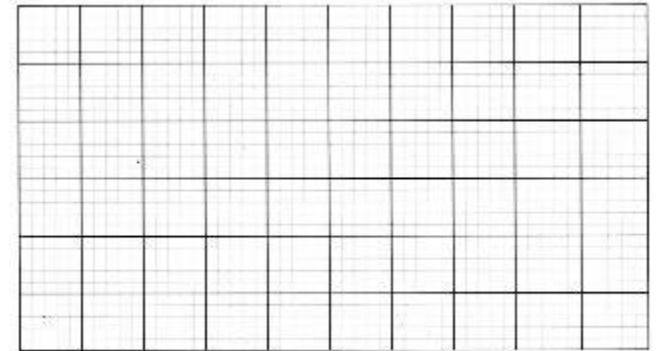
グループ発表



テーマ ・ 理由

テ ー マ ……
() 組 () 班
理 由 ……

ヒストグラム



組 () 班

清書 ・ 原稿

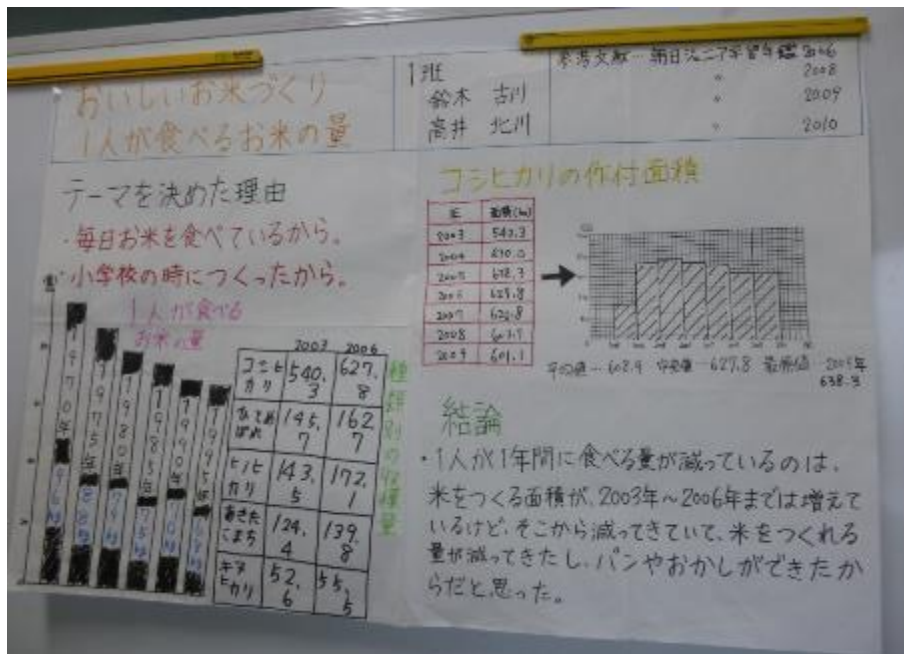
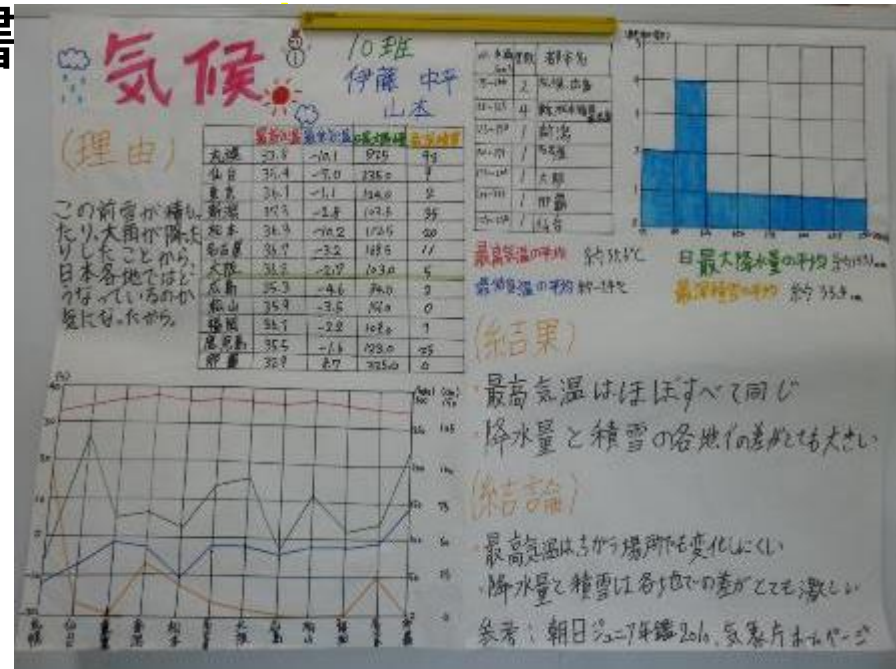
日本と工場数と働く人の関係		○班 浅田 村田 東尾 土生	参考文献…朝日ジュニア学習年鑑 2012
テーマを決めた理由 (本のポイントを参考に)		ヒストグラム 平均値… 中央値… 最頻値…	
表データ	工場数 度数分布表		
	従業員 度数分布表		
		結論	

数学 統計 「資料活用」



「資料整理」 統計調べ学習 「結論」





統計の発表(数学の授業)



数学調べ学習グループ発表

日付 () () 組 () 班

名前 ()

数学 調べ学習 グループ発表

5点(良かった)～1点(ものたりない)でつけてください。

	声の大きさ	ポスター完成度	感想・わかったこと
() 班			

	声の大きさ	ポスター完成度	感想・わかったこと
() 班			

	声の大きさ	ポスター完成度	感想・わかったこと
() 班			

数学科 調べ学習 グループ発表のお知らせ

1 組

第一回 3/18 (火) 5 時間目

第二回 3/19 (水) 5 時間目

2 組

第一回 3/17 (月) 1 時間目

第二回 3/18 (火) 2 時間目

3 組

第一回 3/19 (水) 1 時間目

第二回 3/20 (木) 2 時間目

4 組

第一回 3/18 (火) 4 時間目

第二回 3/19 (水) 2 時間目

5 組

第一回 3/19 (水) 3 時間目

第二回 3/20 (木) 1 時間目

上記の予定で数学の授業中にグループ発表をします。

子どもたちがとても頑張っていますので、

もしお手すきでしたら是非見に来てください。

一応ビデオも撮っています。

「目標」と「成果」

- 教科書の範囲の内容や、計算方法を覚えるだけでなく、身近なテーマであるので、楽しく生活で使えるようになるという。
- ・ 実生活でよりよく活用するため、子らの発想でやらせる。
- 教科書の内容を超え、大学で習う内容に自らたどり着いた生徒もいた。
(こういうアプローチがあると、助言のみ)
- 普段つながらない子が一緒にやっている。
- いつもと違う構成で普段と異なる力 違う面を出せ、教え合う良い活動となった

調べ学習の魅力

- 本(資料)とつながることができる生徒として、またつながりを共有できる集団として成長。
- こちらが提示したテーマを超えテーマを見つけるなど、課題をより深めることができた。
- 幅広い視野に立って物事を考える力がついた。
- どう調べ、どう発表するかまで、自分達で考えるなど、自発的に行動できる生徒がみられた。
- 生徒が自ら調べ主体的にアプローチしようとする意欲が育った。

図書館教育 年間指導計画

3、活動予定

時期	活動内容
4 月	本の貸出開始、年間目標と「図書館ルール」の決定
5 月	読書月間にむけての準備・取り組み
6 月	図書委員による推薦図書紹介、ワークショップ、漫画を語ろう会
7・8 月	読書月間（スクールライブラリークイズ、司書による読み聞かせ） 高校図書館見学
9 月	先生方による推薦読書紹介プリント作成
10 月	ビブリオ・バトル（読書会）
11 月	読書月間（スクールライブラリークイズ、司書による読み聞かせ、 支援学級へのブックトーク）
12 月	ワークショップ
1 月	全校集会（「図書館利用」について）
2 月	漫画を語ろう会
3 月	未返却者への「返却お知らせ」作成

☆毎日の昼休み図書館ふれあい活動

図書委員会活動を活性化するために

I、図書館教育部 組織拡大の確立

各学年1名→2名＋司書、計7名の組織
(数、美、英、理・・・いろいろな教科の教師が図書館へ)

II、図書委員会行事と役割分担の構築と協力体制

各行事ごとに主担と副を決め

主担者が企画、副担が共に運営、みんなで協力

III、図書館をみんなのものにするためのイベント企画

生徒も希望のイベントに分かれ、楽しんで運営に参加

生徒の意見を聞き入れ、主体的に取り組めるアプローチ

図書委員会年間計画

主な行事と役割分担

行事	日程	主担	副
ふれあい活動	昼休み	前川先生	高橋先生
図書館ルール作成	4月・10月	紀之定	高橋先生
前・後期読書月間	6月・11月	紀之定	片倉先生
給食放送で本紹介	給食中	高橋先生	東尾先生
ライブラリークイズ	昼休み	浅田先生	前川先生
高校・図書館見学	7・8月	紀之定	原先生
熊中teachers冊子	9月	東尾先生	片倉先生
漫画を語ろう会	7・12月	高橋先生	浅田先生
ワークショップ	7・12月	浅田先生	高橋先生
ビブリオバトル	2月	原先生	片倉先生

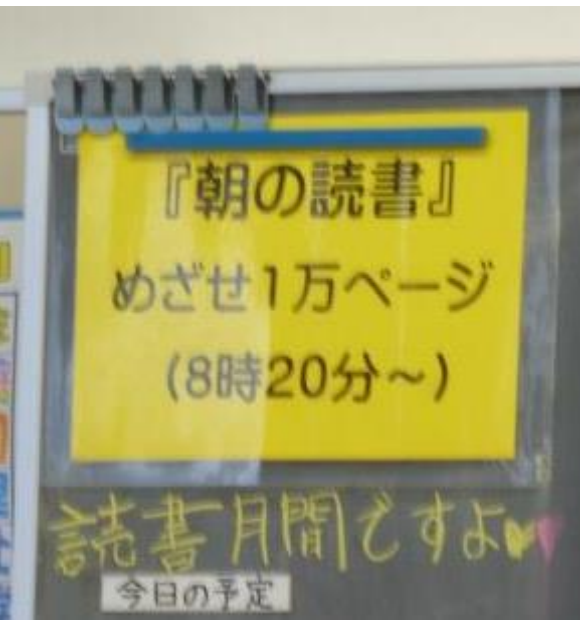
読書月間朝の校門で本準備の呼びかけ



静かなピアノ曲：読書開始の合図
図書委員（放送室にて）



朝の読書 担任の先生と



副担任の先生も
廊下で静かな読書を見守りながら



配膳読書

(隙間読書)

給食の準備は
静かに読書タイム



図書委員 お薦めの一冊



図書館展示



熊中teachersお薦めBOOK

熊中の先生が薦める「お薦めの一冊」



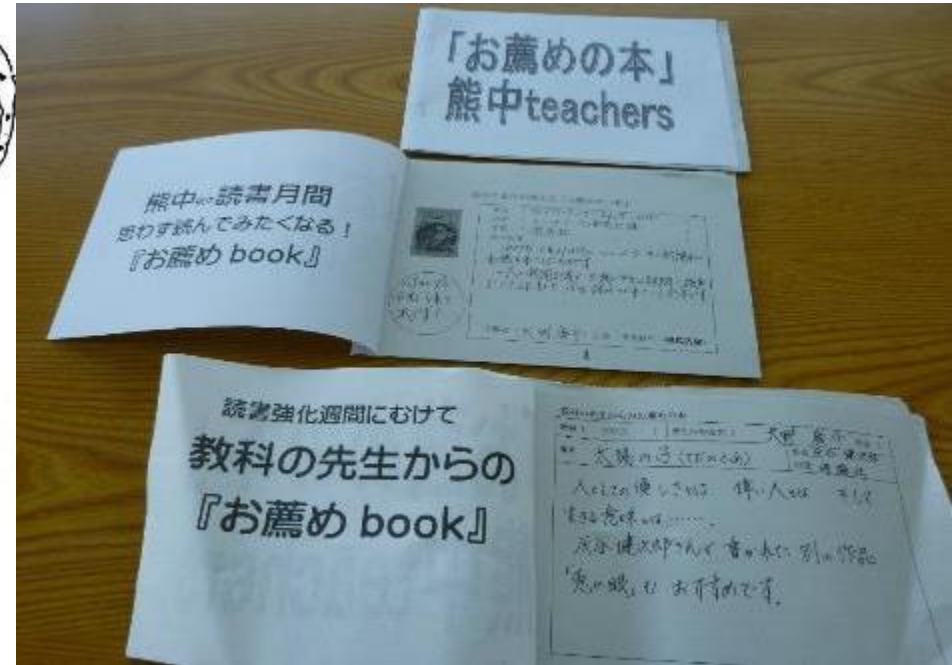
書名 「あなただけに出会ったよかった」
 作者 「上田 篤枝・上田 希望」
 出版 「不星舎」
 本の紹介



重い障害をもって生れ、1歳まで生きられなかったと言われるが、25歳を迎えることができた希望。そんな彼とお母さん篤枝さんがつづに詩集。悲しい時、苦しい時、楽しい時... 心の支えになる本だ。

推薦者 (根来 志帆) 先生 担当教科 (保健)

21



図書委員
給食放送で



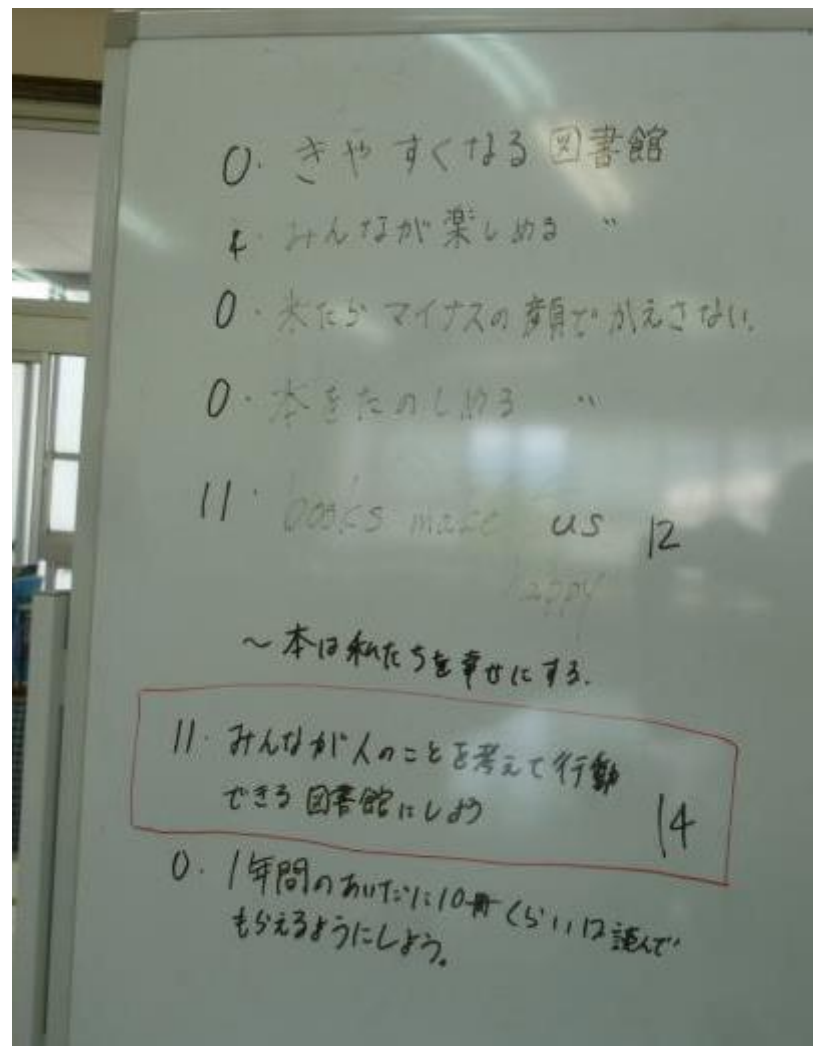
生徒主体の図書委員会「図書館ルール」作成会議 『図書委員会が楽しみ』



「図書館ルール」

「今年度の図書委員会の目標」

各学年から意見発表のあと、多数決で決定。



「熊中図書館ルール」 発表 (全校集会H26)

図書館をみんなにとって
より使いやすくするために



全校集会にて
(H25)



熊中図書委員会活動

図書館をみんなのものにするために

本をあまり読まない生徒、図書館を利用しない生徒にむけてのアプローチが必要。

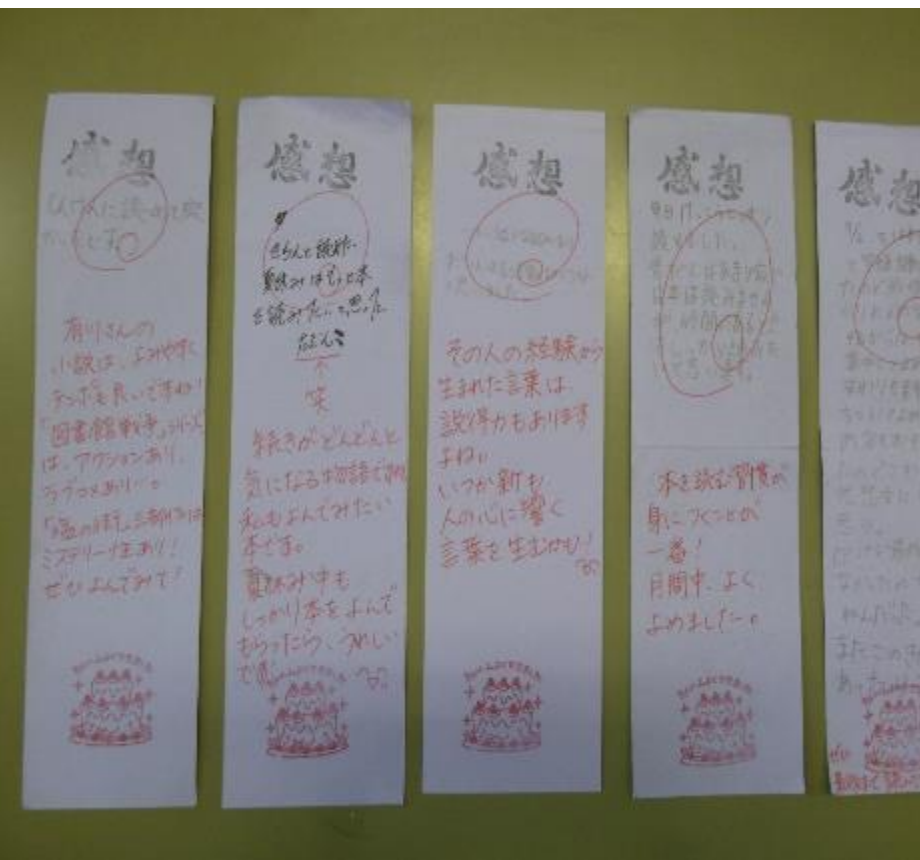


様々なイベントで来館する機会を作り、自分にとって楽しい場所、利用価値のある場所だと体験を通して知ってもらう。

図書館をみんなのものにするためのイベント

1. 本を読まない生徒を呼び込む → ワークショップ
2. 少数派の生徒たちのコミュニティを作る
→ 漫画で語ろう会
3. 多くの生徒が気軽に参加
→ スクールライブラリークイズ
4. 一人一人を大事にする場所だと知ってもらう
→ 読書記録のしおりに一人一人に返事を書く
5. 図書館をつくるのは自分達だと思ってもらう
(図書館運営に関わってもらう)
→ 図書委員お薦めの本、先生お薦めbook冊子
町立図書館見学、高校図書委員交流会、
ポップ作り、町内3中学交流会、ビブリオバトル

全校生徒に配布する読書月間のしおり



ひとり一人に返事を書く
(ひとり一人を大切にする場所だと知ってもらう)

スクールライブラリークイズ作りと配付



スクールライブラリークイズ企画運営参加



熊中国書館

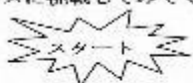
★クイズ大会★へようこそ!

図書館へ行こうキャンペーン

スクールライブラリークイズ

挑戦者()年()組 氏名()

あなたは、どれくらい熊取北中学校の図書館に詳しいかな? 今からこのクイズに挑戦してみてください。一番正解の多い図書館王に輝くのは誰だ?



まずは、図書館の設備や貸出しについての出題です。

- 1、 本は1人何冊まで借りられますか? []
- 2、 図書館には、パソコンがいくつありますか? []

ワークショップ 準備と司会



ワークショップの準備と司会



マンガを語ろう会 企画・準備



マンガを語ろう会の司会と参加



漫画を語ろう会
みんなで記念撮影



日時 7月10日(金) 放課後

図書館

持ち物



- ① 一番おすすめの本
- ② 自分の中で最高の発表する気持ち



ビブリオバトルって何やねんっ!

- ① 一人3分間で一番好きな本を紹介する。
- ② きいている人からのその本についての質問に答える。みんなおかわらう
- ③ 一番興味をもった本に手を挙げる。
- ④ 一番手が上がった人の勝利! その人の本はチャンプ本に!

チャンプ本
めざして
がんばろうー!
参加お待ちしてます!

やりかたは

図書委員会

ビブリオバトル(H23)司会進行



ビブリオバトル
バトラーは5分を
目指して。

先生方も見学者・
バトラーとして参
加。

ビブリオバトル(H24)



ビブリオバトル(H25) 読んでみたい本に挙手



ビブリオバトル(H25)



1位に拍手
チャンプ^o本決定

H26ビブリオバトル読書推進のための図書館イベント

- ・参加者24名
 - ・司会者 2年図書委員
 - ・タイムキーパー 1年図書委員
 - ・プレゼンター 参加申込生徒9名と教員2名
 - ・オブザーバー 司書9名(町立図書館司書と学校司書)
- 実施場所: 熊中図書館
(町内から見学に)



質問タイム



ビブリオバトル(H27)



第1回 ビブリオバトル

司会・タイマーも図書委員

練習を重ね、図書館便りで
バトラーと見学者も呼び込み
次へのジャンプに繋ぐ！



第2回 ビブリオバトル

バトラー11名、見学者12名
質問も多く、活発なビブリオ
バトルとなりました。

町立図書館見学



第2回大阪府立佐野高等学校図書委員会との交流 (H26 7/18 午後2:00～3:30)

- ① 総務広報課長の挨拶
- ② 熊中図書委員会活動の発表(代表者)
- ③ 佐野高校図書委員会委員長の話
- ④ 図書委員広報係発行「BOOK WORM」などの資料配付と学校司書より図書館活動の紹介
- ⑤ 総務・展示・広報の3つのブースに分かれ、質疑応答しながら一緒に活動を行い交流する

熊中図書委員会活動の紹介



佐野高生と熊中生の意見交換



総務係 牛乳パックを使い書棚を整える



展示係 折り紙でハロウィンのかぼちゃを作る



広報班 「BOOK WORM」お薦め本冊子



広報班 国際教養科の英語本紹介



壁新聞作り

文化発表会展示



交流の振り返り

みんなに紹介！

中・高の連携 これからの展望

- ・今後も 継続していきたい。
- ・生徒の意見を取り入れ、生徒主体で進めるよう支援する
- ・本校にも招待する
- ・ブックwormを継続的に送っていただき、中学校図書館前にコーナーを作って高校生の作品を掲示する
- ・ブックwormの描き方を伝授してもらい、出来上がった作品を高校に送り アドバイスしていただく
- ・「中学校の時に読んでおけばよかったと思う 本！」などを紹介していただく
- ・ビブリオバトル(読書会)を合同で楽しむ
- ・英字新聞を使っの作品等を中学校でも飾る
- ・交流での「つながりたい」気持ちを繋げられるよう取り組む

熊取3中学図書委員交流会

①しおり作り 班

各学校の活動を伝え合い
作った作品を紹介し合い交流



②ポップ作り 班

好きな本(作家)で高め合い交流



③「理想の(未来の)学校図書館像」作成 班



「教科との連携および図書委員会活動を活性化させる運営」

学校全体で図書館を活用していく組織作り

- 授業での調べ学習システムの確立（調べ学習からプレゼンまで）
- 他教科等とのコラボで図書館活用をコーディネート
- 図書館教育部 組織の拡大
- 「図書委員会行事の役割分担の構築」と協力体制
- 図書館をみんなのものにするために（生徒主体の図書委員会）
生徒主体で希望のイベントに分かれ、楽しんで運営に参加
- 多くのつながりと積み重ねを大切にする
- 継承するシステム作り